

【第6章 章末問題解答】

(1) ファイナンスとは何ですか。企業サイドと投資者サイドの2つの側面から述べなさい。

(解)

ファイナンスは、資金の調達や供給を行うことであり、企業サイドは事業を行うために資金の調達を行い、投資者サイドは資金の供給を行っている。

(2) 投資者が余裕資金を企業に投資する場合にどのような方法があり、またその見返りはどのような形で得られるのかを述べなさい。

(解)

間接金融では、金融機関に預金することで、金融機関を通じて企業に資金が供給され、投資者は見返りとして預金利子を得ることができる。

直接金融では、企業の社債や株式を購入して企業に投資することができ、その見返りとして、社債を購入した場合には社債の利子を得ることができ、株式を購入した場合には配当やキャピタルゲインを得ることができる。

(3) 事業価値が850百万円、事業以外の資産の時価評価額が150百万円、負債の簿価が200百万円、発行済み株式総数が5百万株のとき、理論株価を計算しましょう。ただし負債の経済的価値は簿価と同じとします。また、市場価格が1株200円のとき、市場価格は割安なのか、割高なのかを考えましょう。

(解)

まず企業価値は $850 + 150 = 1,000$ (百万円) です。そして、理論株価は、 $(1,000 - 200) \div 5 = 160$ (円) となります。また、市場価格200円 > 理論株価160円なので、市場価格は割高であると考えられます。

(4) ある事業プロジェクトの現在価値は85百万円で、初期投資額が100百万円であるとき、この事業プロジェクトを行ってもよいかどうか考えましょう。

(解)

$$NPV = PV - \text{初期投資額} = 85 - 100 = -15 \text{ (百万円)}$$

すなわち、 $NPV < 0$ となるので、この事業プロジェクトは行うべきではないということになります。